

特別広告企画「住まいと土地を考える」

広告料金 (不動産・土地活用特集特別料金)

①4C2Pタイアップ:  
**350万円**  
(通常実施価格:388万円)  
※制作費込の企画特別料金

②4C1P純広告+4C1Pタイアップ:  
**340万円**  
(通常実施価格:368万円)  
※制作費込の企画特別料金

③4C1Pタイアップ:  
**180万円**  
(通常実施価格:194万円)  
※制作費込の企画特別料金

④4C2P純広告:  
**328万円**

⑤4C1P純広告:  
**164万円**

⑥1C1P純広告:  
**95万円**

※連合広告企画の体裁になりますのでタイアップ広告の誌面デザインは統一させていただきます  
※企画巻末には読者アンケート&資料請求連合ハガキをおつけします

※1P広告掲載の際には広告対向になる可能性があります  
※広告台割は弊社にて決めさせていただきます

お申込締切日

タイアップ **9月18日(金)**

純広告 **9月25日(金)**

※純広告の原稿は10月16日(金)までに  
JMPA準拠データにてご用意をお願いします。

タイアップ広告スケジュール (予定)

9月18日(金)	オリエン
~9月25日(金)	取材・撮影
10月 2日(金)	初校ご提出
10月 9日(金)	初校お戻し
10月14日(水)	色校ご提出
10月16日(金)	色校お戻し→校了
11月10日(火)	発売日



驚異の4億2976万PV&4143万UU(2020年5月実績)。話題性影響力No.1

文春オンラインと連動し、より効果的なリーチを達成!

本企画限定サービス①

資料請求フォーム



文春オンライン上にも不動産投資を解説した記事&資料請求フォームを掲載します。文春オンラインの読者層(20代~40代)にもリーチするため、さらなる資料請求数増につながっています。

↑ 請求フォーム見本

「文春オンライン」タイアップ転載料金 本企画限定サービス②

文春オンラインへのタイアップ転載が  
**50万円** 通常1万PV想定 → **2万PV保証**  
(31日間期間保証/アーカイブ半年間)



- 文春オンライン内 資料請求ページ
  - 広告主様問い合わせフォーム
  - 広告主様メルマガ登録フォーム
  - 広告主様ウェブサイト
- など、リンク先は自由に設定いただけます。

文藝春秋digital誕生!  
質の高いデジタルユーザーへも訴求が可能!



2019年11月にクリエイターのためのメディアプラットフォームnote上にて文藝春秋digitalが誕生しました。現在フォロワーは約17,500人(8月現在)。着実に成長を遂げているメディアです。こちらのサイトへも転載可能です。

- 記事と同様のフォーマットにてタイアップ転載
- タイアップ掲載時にはフォロワーにメール送信でご案内
- 掲載中4回はSNSにて発信 多くの人のシェアを目指します

文藝春秋digitalへの  
タイアップ転載が  
**30万円**

f SmartNews X popln 等、各外部媒体を使用したブーストもお見積もりいたします(ご予算100万円~)

オプション企画

「不動産・土地活用特集」にご出稿いただいた企業様に限り、オプション料金にて「不動産活用セミナー」を実施することも可能です。不動産活用を検討している文藝春秋読者に直接、貴社の商品やサービスをアピールすることができます。詳しくは下記までお問い合わせください。(ウェビナー実施も可能です)

お問い合わせ先

(株)文藝春秋 メディア事業局メディア事業一部  
電話: 03-3288-6176 FAX: 03-3239-5481 HP: <http://koukoku.bunshun.co.jp/>

月刊「文藝春秋」

2020年12月号  
(11月10日発売)

「住まいと土地を考える」第1部  
不動産・土地活用特集

&  
文春オンライン

コロナ時代の新常識を考える

不動産・土地活用特集

土地オーナー必見! 相続対策にも有効!

不動産・  
土地活用を  
検討したいと  
思っている  
読者が  
約10万人!

金融資産  
1億円以上の  
読者が  
約3万人!

読者の  
持家率は  
8割以上

文春オンラインでの  
資料請求フォームも  
サービス!

資料請求  
連合ハガキ  
付き!



# ご挨拶

いつも「文藝春秋」にご支援ご協力を賜りありがとうございます。

日本を代表するオピニオン誌「文藝春秋」は多くの皆様に愛読され、発行部数も約40万部を誇る日本でもっとも売れている唯一無二の総合月刊誌です。

**「文藝春秋」の読者は60歳以上の超富裕層が中心。1億円以上の資産をお持ちの方々が約3万人。持ち家率が8割以上で土地オーナーの方々が多く、不動産活用を真剣に検討している方が10万人以上もいらっしゃいます。**

2014年より「文藝春秋」では不動産・土地活用特集を実施しておりますが、読者の関心の高いテーマということもあり毎回レスポンスが80~200件と驚くほどの反響をいただいております。

withコロナ時代になり、今までの土地活用の常識が覆っています。不動産価格がこれからどうなるのか予測できず、土地オーナーがあらためて相続対策を見直すきっかけにもなっています。また都市の生産緑地の2022年問題も間近に迫っています。先行き不透明な中、保有している土地や不動産をどんな戦略のもとで活用していくべきなのか、切実な問題と捉えている方々ばかりです。

今回の企画も「文藝春秋」の優良読者に向けた、戦略的な不動産・土地活用の重要性や具体的なノウハウ、節税対策などを訴求できる企画となっております。**ご出稿をきっかけに、読者の方から成約に結びついたという喜びの声も届いております。**ぜひこの機会に貴社の広報活動の一環としてご活用賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 文藝春秋について

【創刊】大正12年(1923年)1月  
【平均発行部数】  
【発売日】毎月10日  
【定価】960円(税込)

# 376,667

(JMPA印刷証明付:20年1月~3月平均)

(2020年1月~3月までの平均発行部数 JMPA印刷証明付)

文藝春秋	376,667
サライ	110,000
日経ビジネス	162,205 (ABC公査数字)
プレジデント	249,517
週刊ダイヤモンド	95,962
週刊東洋経済	76,154

各誌の数字は、JMPAマガジンデータ(20年1月~3月)及びABC公査(19年7月~12月)より掲載

**男女比** 読者の男女比は58%:42%。女性読者も多く、夫婦で読まれる雑誌といえるでしょう。



**年齢比率** 40代以下 23.7%, 50~60代以上 76.3%



## 企画概要

掲載月号 月刊「文藝春秋」2020年12月号(11月10日発売)

### 企画構成

不動産・土地活用特集 編集ページ3P(扉ページ含)+広告ページ ※3社以上で企画成立となります。  
☆アンケートページ+資料請求ハガキがつきます(編集ページのページ数は変更になる場合がございます)。  
☆文春オンライン上でもアンケートの受付をいたします。

### 想定企業商品

住宅メーカー、不動産会社(販売・仲介)、各金融機関(信託銀行など)、税理士事務所、不動産・土地活用、不動産小口化商品、リバースモーゲージ、マンション・アパート経営、駐車場、レンタルスペース等土地活用、賃貸保証サービス、等価交換、相続コンサルティング、事業承継 など

誌面展開案: 特別広告企画「住まいと土地を考える」

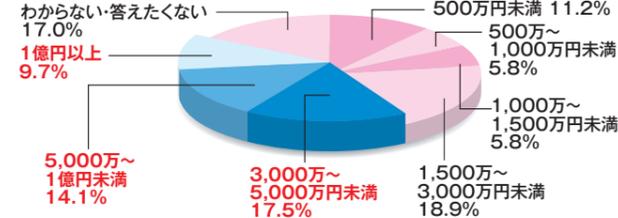


※誌面割合は予定です。変更になる場合がございます。

## 「文藝春秋」読者は多額の金融資産を積極的に運用している 60代以上の土地オーナーの富裕層が中心です

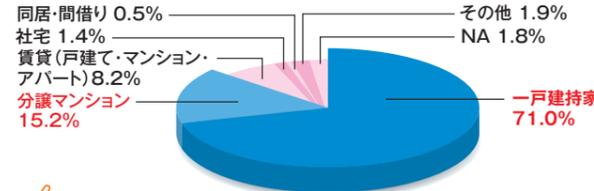
文藝春秋「不動産・土地活用特集」「金融・相続特集」読者アンケート、媒体資料より

### 資産・投資額



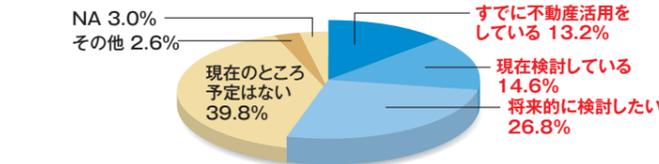
貯蓄額が1億円以上の超富裕層が9.7%(約3万人)。3,000万円以上の富裕層が42%(約13万人)。

### 今の居住形態



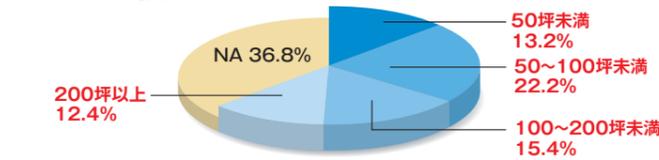
持ち家率は8割以上。

### 不動産活用を検討されていますか?



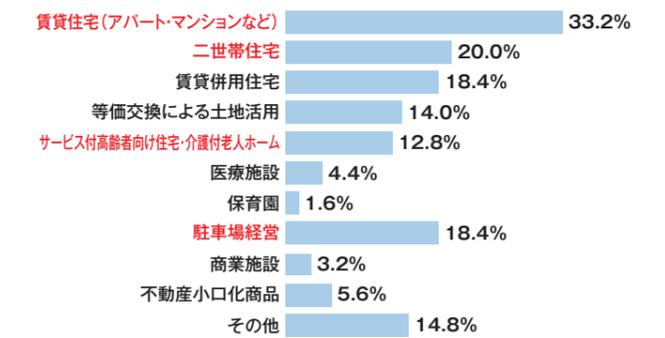
5割以上の方が不動産活用をしている、または検討する意向があります。

### 不動産・土地活用を検討されている場合、その面積はどれくらいですか?



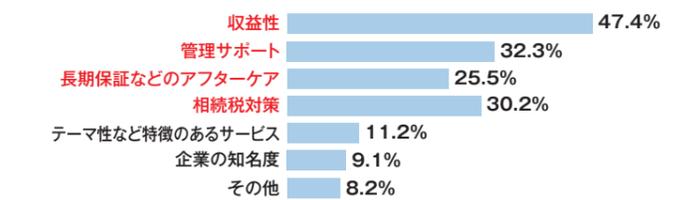
約3割の方が100坪以上の土地をお持ちです。

### 不動産・土地活用について関心があるもの



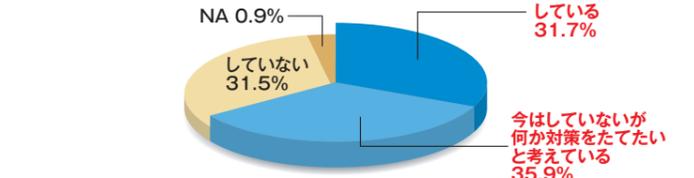
マンション・アパート経営やサ高住、二世帯住宅、駐車場による土地活用に興味を持っています。

### 不動産活用・投資に関心のある方が重視している点



不動産活用の収益性を重視し相続税対策として考えている方も多数いらっしゃいます。

### 現在相続に関して、ご自身で知識を得たり相談をしているか



6割以上の方が相続対策をしったり検討をしています。



ハガキとオンラインで「資料請求」を実施します。読者の感想もすべて資料請求リストに反映させ、個人情報データをお渡しいたします!(潜在的顧客の情報を確実にお渡しいたします!)

毎回読者からの多くのご感想・反響をいただいている大好評の企画です(感想例)

- 80坪の空き地をずっとそのままにしています。相続のこともあり、そろそろ具体的な土地活用について検討したいと思っていたので大変参考になりました。〇〇〇〇社(協賛会社)の資料をお願いいたします。
- 国家公務員厚労省医系技官として36年奉職し来年定年退官します。これを機に土地に関する資産運用を開始していきたいと考えております。土地約78坪、古家平屋築約76年→賃貸併用三世帯住宅への建て替え計画です。資料請求ならびにノウハウ等お力添えよろしくお願い申し上げます。資産運用錬金術を開始したところです。
- 不動産小口化商品について、手軽に相続税対策になることも非常に魅力に感じています。ぜひ資料等いただき検討したいです。
- コロナ後の時代に不動産投資がどのような価値をもつのか非常に勉強になりました。

不動産活用・投資の意識の高い読者に向けていち早くアプローチ可能です!  
**「資料請求ハガキ」1社あたり約80~200件のレスポンス!**

読者からの反響がきっかけで実際の成約に結び付くケースも多数ございます。